

## 会議録

- 議事内容 2024年度 4月定例教育委員会
- 日時 令和6年4月5日(金) 13:30～15:30
- 場所 4階会議室4-1
- 出席者 教育長 小西 博泰  
教育委員 河嶋栄里子・藤本真理・石原友紀・酒井秀彦  
事務局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長  
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長  
竹内スポーツ振興課長・教育総務課 小畑

### ■〔会議の内容〕

- 1 開会あいさつ  
・教育長

- 2 前回議事録確認

### ■【教育委員からの照会及び意見】

Q：不登校の人数が多くなる原因については、一般的に小学6年生から中学7年生に進級する際のギャップだと考えられているが、4ページの「7年生から8年生に上がる時に、ぐっと増えるタイミングがある」という点についても同様のギャップなのか。(教育委員)

A：13才から14才の思春期にさしかかる多感な時期は、心と体のバランスが一番崩れやすい時期で、「中二病」ともいわれている。小学校から中学校に進級する際のギャップとは違い、心と体の成長がアンバランスになる、それが大きな原因だと考えられる。(事務局)

A：小中一貫のひとつの狙いがそこにあり、小学校での指導内容や情報を中学校へ継続することによって、7年生に進級する際の不登校発生率を抑えている。しかし、8年生では、成長とともに、自分の能力や立ち位置を認識し、その現実に疲れて休んでしまうケースが多い。7年生では、夏休みの部活動を越え、これから中学校生活にしっかり取り組んでいこうとする夏休み明けに休んでしまうというケースもある。その対策として、先生方は、夏休みの終盤より声掛け等を行ったり、長く休んでいる子どもについては、新年度が始まる前に次の担任への顔つなぎをしたりしている。(教育長)

(全委員一致で承認)

### 3 報告事項

- ・令和6年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

## ■〔学校教育課関連〕

### ①第Ⅲ期教育振興計画の具現化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・教育行政顧問川島隆太教授との面談日程が、5月28日に確定している。

(今後の予定)

- ・4月2日に校園長会を実施し、令和6年度の重点課題を共有している。

(重点課題)

- ・脳科学理論をもとにした授業改善（説明・話し合い・協動的学習）
- ・幼稚園教育（「新たな魅力づくり」「預かり保育」「LINEの活用」等）

### ②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・『報・連・相』及び『4号報告（いじめ・問題行動等）』で報告。4号報告については、3月1日から、4件挙がっている。
- ・校務支援システムの年度更新。
- ・旧適応教室を教育サポートセンターに改め、体制を一新している。また、校内サポートルームを市内6校（小学校2校、中学校4校）に設置し、不登校支援のあり方を追求していく。

### ③人材育成と働き方改革【人的管理】

(重点課題)

- ・多様な働き方を見据えた働き方改革の推進として、教員用のリモートワークを進めている。

### ④学校教育課情報

#### 1 市の取組予定

- ・3月28日 市教職員感謝状贈呈式（定年・勸奨退職者 4名）
- ・4月 1日 市教職員辞令交付式

#### 2 学校の取組

- 卒業式 ※来賓なしで実施（教育委員会は職員席側で参加）
- 到達度テストの分析
- 入学式 ※来賓なしで実施（教育委員会は職員席側で参加）
- 授業参観
  - ・4月13日 小野中、小野南中 学習参観（PTA総会）
  - ・4月18日 全国学力・学習状況調査
  - ・4月20日 旭丘中、河合小・中 学習参観（PTA総会）

- ・ 4月27日 小学校（河合小を除く） 学習参観（PTA総会）
- 家庭訪問 小学校（4月中旬から） 中学校（4月下旬から） 実施予定
- 遠足等
  - ・ 5月 1日・2日 小学校で実施
  - ※小野中・小野小・小野東小（小中交流遠足）
- 運動会
  - ・ 5月18日（土）小野特
  - ・ 5月25日（土）小学校、河合小・中学校
- 中学校修学旅行
  - ・ 5月27日（月）～29日（水）小野中（関東方面）
  - ・ 5月28日（火）～30日（木）旭丘中（長崎方面）、小野南中（沖縄方面）

### 3 その他

- 学校教育課人事異動
  - ・ 学校教育課主幹（学校教育担当）中村栄喜 → 小野特別支援学校 教頭
  - ・ 学校教育課主幹（人権啓発担当）兼市民安全部主幹（ヒューマンライフG）田中雅樹 → 福本俊也
  - ・ 学校教育課主幹（学校教育担当） → 田中雅樹
- 幼稚園人事異動
  - ・ わか松幼稚園長 久後圭四郎 → 退職
  - ・ 小野東幼稚園長 岡田和幸 → 小野東幼稚園長兼務わか松幼稚園長

#### ■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

- Q：特別支援学校と小学校の運動会が、昨年よりそれぞれ1週間遅いのは、何か理由があるのか。（教育委員）**
- A：ゴールデンウィークで、十分な練習時間がとれないため、特別支援学校の運動会を昨年より1週間遅くした。そのため、小学校も1週間ずれている。今後もこの日程でいく予定である。（事務局）
- Q：わか松幼稚園と小野東幼稚園の園長先生が兼務により1人になることで、行事等は2園一緒にやる機会が増えるのか。（教育委員）**
- A：そのとおり、多くなる。職員室においても、それぞれ情報共有しており、今後は2園の「いいとこどり」ができるのではないかと期待している。（教育長）
- Q：卒業式・入学式に来賓はなしとのことだが、学校評議員や自治会長等の出席については、学校単位で決めているのか。（教育委員）**
- A：卒業式・入学式においては、「来賓席を設けない」「来賓の挨拶は不要」としている。私が出席した旭丘中学校においては、学校評議員は出席されており、保護者

席で見ておられた。保育所では、自治会長等は呼んでいるのかもしれないが、学校・幼稚園においては、呼んでいない。昔、自治会長だけでなく、駐在さんや保育所長や民生委員等、たくさんの来賓を呼んでいた時代もあったが、今の時代においては、子どもたちと深く関わりがある人だけでいいのではないかと考えている。(教育長)

A : 子どもたちのための卒業式・入学式であるのに、先生方が来賓への対応等に手を取られることがもったいないと感じる。(教育委員)

A : 学校は、「来賓席を設けない」「来賓の挨拶は不要」とすることによって、子どもたち中心に考えることができたと思っている。校長会でも、今の形式で子どもたちのための式典をしたいという意見が多いため、この形式で続けていきたいと考えている。(教育長)

**Q : 英語専科の先生とALTの先生との間でミーティングはあるのか。(教育委員)**

A : ALTの先生は学校に赴任されるため、専科の先生とのミーティングは、赴任された学校内で実施している。教育委員会では、ALTの先生のための打ち合わせは行っており、実施したことや困りごと等を話し合っている。(事務局)

**Q : 専科の先生同士の交流もあるのか。(教育委員)**

A : 分会という会合がある。(事務局)

A : 専科の先生については、固定化してしまうと良い部分と悪い部分が出てくるため、教員を育てる意味でも固定化せずに、何年かでチェンジするというやり方で行っている。他市町では、担任が英語を教えているケースが多い。将来的には、教員全員、英語ができるという形にしていきたいと考えている。(教育長)

**Q : 中学校4校と小学校2校に設置されたサポートルームの進捗状況を聞きたい。(教育委員)**

A : 現在、教育サポートセンターには、学校に行ける子どもが何人かおり、状況を確認しているところである。来週1週間くらいで、別室指導をしたい子どもたちの状況も見えてくるため、その次の週くらいに、必要に応じて、指導員に学校へ行ってもらう予定にしている。(事務局)

**Q : 子どもたちや保護者への周知はどのようにするのか。(教育委員)**

A : 新学期に入ってから、文章で出そうと考えている。ただ、形が整わないうちに文章で周知してしまうと、混乱を招くことになりかねない。不登校の対応は、徐々に子どもたちベースで動かさないとうまくいかないことが多いため、周知の仕方難しいが、徐々に行っていく。(事務局)

A : うまく軌道に乗り、学校のサポートルームで、適応教室でやっていたような活動ができれば、不登校の発生が抑えられるのではないかと考えており、藤井セン

ター長とも、共通理解をしている。(事務局)

**Q : 人材は何名確保できているのか。打ち合わせは行ったのか。(教育委員)**

A : 人材は確保できている。教育サポートセンターは、所長と指導員が4名おり、さらに3名新規採用している。指導員について、1回目の打ち合わせは行ったが、もう少し詰めていかないといけないと思っている。(事務局)

A : 教育サポートセンター及びサポートルームは、子どもたちのニーズや保護者の思いを汲みながら、柔軟に対応していく施設として運営していかないといけないと考えている。(教育長)

A : しかし、教育サポートセンターができたから、そこに任せておけばよいのではなく、学校の先生のコンタクトで不登校を減らすことを第一に考えなければならない。やはり、最初に一番頑張っていたのは、先生に変わりはなく、それを抜きにして教育サポートセンターの仕組みは進まないと校長会でも伝えている。(教育長)

**Q : 今後、教育サポートセンターの藤井センター長の話聞く機会を設けてほしい。(教育委員)**

A : 名前が示すとおり、旧の適応教室は、学校に再登校を目指した施設であったが、教育サポートセンターについては、多様な学び、最適な学びを目指し、保護者の相談センターの機能を含めた施設として軌道修正している。2、3ヶ月待っていただき、軌道に乗った時期に機会を設ける。(教育長)

---

## ■ [教育総務課関連]

### ①おの幼稚園整備事業

(進捗状況)

- ・おの幼稚園の園章が決定し、近日中にはホームページで公表する予定である。現在、書体をもう少し柔らかくできないか等、デザインの変更について、応募者と調整を行っている。
- ・小野市立幼稚園の設置に関する条例改正については、3月26日の議会で承認をいただき、成立している。
- ・3月28日にわか松幼稚園の引っ越しが終了し、4月から、わか松幼稚園の職員は、小野東幼稚園の園舎で準備をしている。

(今後の予定)

- ・変更設計に係る1階レイアウトの最終調整を行っており、4月15日に設計会社と教育委員会及び幼稚園の先生方と打合せをする予定である。

### ②学校施設長寿命化対策事業(旭丘中学校)

(進捗状況)

- ・校舎の建設工事の3月末現在の進捗率は33.4%で、計画通り進んでいる。工事状況については、外壁工事に加えて、内装工事にも着手している。
- ・体育館の設計についても、順次進めていく。

### ③学校施設バリアフリー化整備事業

(進捗状況)

- ・小野小学校エレベーター設置工事は、3月下旬から一部、中庭の工事に入っている。

(今後の予定)

- ・令和6年度は、市場小学校のエレベーター設置工事の設計も進めていく。

### ④教育総務課情報

#### 1 令和6年度学校施設工事等関係

○河合小学校・市場小学校空調更新工事

○小野小学校・小野中学校空調更新工事設計

→学校の空調は、平成23年に一斉に整備されたが、12年が経過し、故障等の不具合が多く、部品の生産も終了しており修理できない状態であるため、順次更新を行う。

○小野小学校LED化工事

→照明器具の老朽化による教室の照度不足に対応するため、全教室の照明をLED化する。

○インターホン設置工事

→児童生徒のアナフィラキシー発生時や不審者侵入時などの緊急事態に備え、教室から職員室へ迅速に連絡が取れるよう、教室のインターホン未設置校に対し、インターホンを整備する。令和6年度は設計を行い、令和7年度に工事を行う予定である。

<対象校>小野小、河合小、市場小、大部小、中番小、下東条小、小野中

○プール関係

- ・下東条小学校プール槽改修工事
- ・特別支援学校プールろ過機更新工事
- ・市場小学校ろ材入替

#### ■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：市場小学校のエレベーターはどこに設置するのか。(教育委員)

A：小野小学校と同じで、中庭になる。正確な設置位置は、これから設計会社と決めていく予定である。(事務局)

**Q：市場小学校のエレベーターは、何を改善するために設置するのか。(教育委員)**

A：基本的には、各学校のバリアフリー化を進めるために、エレベーターの設置だけでなく、段差解消も行う。特にバギーを使用していたり、階段を使用できないといった要配慮児童がいる学校を優先している。現在、小野小学校だけでなく、市場小学校にも要配慮児童がいる。(事務局)

**Q：エレベーターが無い現在は、要配慮児童にどのように対応しているのか。(教育委員)**

A：先生が付き添ったり、介助員がフォローしたりしている。(事務局)

**Q：問題となっているプールについては、それぞれの学校のプールを利用する方向でいくのか。(教育委員)**

A：そのとおり。小学校については、そもそも利用できる枠がないうえに、水深の関係もあるため、アルゴを利用できない。ただし、中学校については、小野南中学校に加えて、今年度より河合中学校がアルゴを利用するため、現在、日程調整を行っている。(事務局)

A：短期間で集中できればよいが、アルゴを利用できる枠が少ない。また、バスによる移動で2時間程度かかるため、効率を考えると、この方法がよいのかわからない。しかし、今は昔と違い、1年を通して8時間程度しかプールに入らないため、現在の学習指導要領が活かしている令和9年までは、今のやり方でいく予定である。(事務局)

A：そもそも水泳は、水難事故防止だけでなく、健康にも良いとのことで、学校に取り入れられてきたという経緯がある。しかし、今は習い事としてスイミングスクールに通っている子どもも多く、昔の水難事故防止という観点だけではない教育課程だと考えるため、今後は、見極めていかななくてはならない。(教育長)

**Q：アルゴを利用する小野南中学校と河合中学校において、プールの開始時期は早くなるのか。(教育委員)**

A：6月から11月で日程を調整している。アルゴは、スイミングスクールの関係上、月曜日しか利用できないため、2校が交互にプールに入れるようにスケジュールを組んでいる。今のところは、うまく割振りできている。(事務局)

**Q：溺れた時の練習としての着衣泳はやっているのか。(教育委員)**

A：体育の授業で着衣泳を指導している。(教育長)

A：自分の子どもたちについては、しっかり濡れて重いということで、夏なのに長袖・長ズボンでやっていたと記憶している。(教育委員)

**Q：職員室には、必ず誰かがいなければならないという規程等はあるのか。インター**

ホンを設置しても、誰も出ないという状況は発生しないか。(教育委員)

A：規程等はないが、管理の観点から、必ず、職員室には誰かがおり、不測の事態に備えている。(教育長)

Q：アナフィラキシーの児童生徒は多いのか。(教育委員)

A：エピペンを持っている児童生徒が、各校合わせて20名程度おり、年1回以上のインターホン対応があると聞いている。(事務局)

A：エピペンの研修会は、年度初めに実施し、エピペンの取扱説明書は職員室の管理職の机の前に置いている。また、養護教諭と児童生徒の状況を情報共有しており、養護教諭が不在の場合でも対応できるようにしている。(教育長)

---

## ■【いきいき社会創造課関連】

### ①小野市詩歌文学賞・短歌フォーラム事業

(進捗状況)

- ・3月13日、永田先生、小島先生、高野先生に来ていただき、短歌フォーラム選歌、詩歌文学賞受賞作の選考会を行っている。今回初めて、詩歌文学賞の短歌部門において、該当作品なしという結果になっている。

(今後の予定)

- ・6月8日、第16回小野市詩歌文学賞・第35回上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」を開催予定である。今年は、上田三四二生誕100年記念として、上田三四二を研究されている伊藤一彦先生をお呼びし、鼎談を行う予定にしている。

### ②図書館事業～新たな図書館のあり様(将来の夢構想)～

(進捗状況)

- ・3月は、自殺対策強化月間に合わせ、「心によりそう」をテーマに関連本を展示した。

(今後の予定)

- ・大型絵本のお話会

図書館職員による大型絵本のお話会を一日限定で開催

日時：5月5日(日)10時30分～

- ・司書からの挑戦状

図書館司書が出題する図鑑や事典を使って答える調べもののクイズをカウンター前に設置

期間：4月24日(水)～5月27日(月)

- ・ごちゃまぜお楽しみ袋

カウンター前で、絵本、物語、知識の本が入ったお楽しみ袋を貸出

期間：4月24日(水)～5月27日(月)

・朗読会

サークルたんぽぽによる大人向けの朗読会を開催

日時：5月11日（土）13時30分～

### ③いきいき社会創造課情報

#### 1 事業報告

[好古館]

○企画展「ザ・昭和の暮らし③ー子どもたちの世界ー」

期 間：令和5年12月16日（土）～令和6年5月26日（日）

内 容：今話題の昭和の暮らしのなかから、子どもたちの暮らしに焦点をあてた資料や写真の展示

入 館 者：12,600人（3月21日現在）

○企画展「第13回ビッグひなまつり」

期 間：1月27日（土）～3月31日（日）

内 容：館蔵品をはじめ、市内に残る逸品のひな人形81組685体を一堂に展示

入 館 者：11,423人（3月21日現在）※過去最高来場者数

[コミセン]

○きすみの祭写真展（来住地区地域づくり協議会）

日 時：3月10日（日）～3月18日（月）

内 容：地域の主要事業である「きすみの祭」の写真を展示

来 場 者：60人

○市場地区独居高齢者等昼食提供支援事業（市場地区地域づくり協議会）

日 時：3月19日（日）11時00分～12時30分

内 容：地域の独居高齢者を対象にした昼食会を開催

参 加 者：48人

○シニアのためのスマホ教室（コミセン下東条）

日 時：3月22日（金）13時30分～15時45分

内 容：LINEの機能と活用方法、キャッシュレス決済の活用方法

受 講 者：16人（市内在住の60才以上の方）

#### 2 今後の予定

[好古館]

○さくら茶会

日 時：4月7日（日）10時00分～14時00分  
 内 容：さくらを見ながら気軽に茶道を体験  
 会 場：好古館東側庭園「柳風園」  
 定 員：先着150人  
 料 金：1席300円

○企画展「端午の節句飾り」

日 時：4月20日（土）～5月19日（日）  
 内 容：館蔵の端午の節句飾りを一堂に展示  
 会 場：好古館2階展示室

[コミセン]

○第18回桜つつみウオーク“おおべ逆さ桜”早朝ウオーク（大部地区地域づくり協議会）

日 時：4月7日（日）6時30分～7時30分  
 場 所：粟田橋河川敷左岸からおの桜つつみ回廊沿いの“おおべ逆さ桜”  
 （高田町）までの約1.5kmの区間  
 記 念 品：参加者全員に“おおべ逆さ桜”クリアファイルが贈られる  
 さらに、抽選により「逆さ桜パン」が100人に、逆さ桜水田で  
 収穫した「逆さ桜米」2kg袋が10人にプレゼントされる。

○地域づくり協議会における総会の開催日程（各地区地域づくり協議会）

議 案：令和5年度事業・決算報告の承認  
 令和6年度役員改選・事業計画・予算の承認

地区名（会場）	日時
小野（コミセンおの）	4月22日（月）19時30分～
河合（コミセンかわい）	4月11日（木）19時30分～
来住（コミセンきすみの）	4月24日（水）19時30分～
市場（コミセンいちば）	4月23日（火）19時30分～
大部（コミセンおおべ）	4月17日（水）19時30分～
下東条（コミセン下東条）	5月10日（金）19時30分～

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：好古館の「ビッグひなまつり」を見に行ったら。年代が掲示されていたため、自分の生年に近い年代のひな人形の顔を見て、懐かしく感じ、親近感を覚えた。ある年代から、男雛と女雛の位置が入れ替わっていることに気づき、これは西洋のきまりを取り入れたからだと聞いて感動した。（教育委員）

A：大正天皇がご結婚される時に、西洋の習わしを取り入れたため、そこから、向かって左側が男雛、右側が女雛の並びになったと石野館長から聞いている。(教育長)

Q：図書館事業で、自殺対策強化月間という、少し強いイメージの文言を堂々と前に出していいのかと思うがどうか。(教育委員)

A：「心によりそう」という言葉を見ると安心できるが、「自殺対策強化月間」と見ると非常に強いイメージがある。(教育委員)

A：新聞報道やインターネットのニュースでは、「いのちのダイヤル」等の文字が添付されれば、そういうことかと理解する形にもっていつているが、国は、この文言を使っているため、差し支えはないのかと考える。(事務局)

A：「助けてくれるところがあるよ」等といった自殺予防のための本を紹介するコーナーで、継続してPRしていかないといけない事業である。他の展示のように大きく展示しているわけではなく、専用のコーナーを設け、本を展示している。(事務局)

Q：コミセン事業が少ない印象だが、全ての事業が挙げられているのか。(教育委員)

A：地域づくり協議会の事業も、短期講座等といったコミセン単独の事業も、コミセンから出てきた事業については、全て挙げている。まだ、新年度になったばかりで、総会が開催されておらず、事業も始まっていないため、今月は少ない。一番早いのは、5月に開催される「かわいの大運動会」だが、総会がまだ開催されていないため、挙げられてきていない。(事務局)

---

## ■【スポーツ振興課関連】

### ①学校保健体育事業の推進

(進捗状況)

- ・4月9日、「短なわとび」及び「なわとび解説書」を小学1年生全員に配布している。
- ・体力テストの柔軟性において、小野市の子どもは、全国と比べて体が硬い傾向にあるため、毎年、目標を掲げて取り組んでいる。
- ・「ひまわりカード」については、デザインを一新しており、継続的に更新していく予定である。また、「バランスの良い朝食摂取率」70%を目標に、達成できるよう推進していく。

### ②第11回小野ハーフマラソン2024

(進捗状況)

- ・今回は、市制70周年と日程が重なるため、第2日曜日の12月8日(日)に変更して開催する。開催日時は、4月1日に、告知している。

(今後の予定)

- ・4月15日、共催事業者S.I.Cと、大会概要について協議する予定。  
市制70周年を迎えるため、新たな企画を考えている。

### ③スポーツ振興課情報

#### 1 学校保健体育

○教科担当者会

日 時：小学校 4月10日（水）

中学校 4月11日（木）

場 所：リモート開催

内 容：組織、年間計画、役割分担等について

○養護担当者会

日 時：4月10日（水）14時00分

場 所：市役所4階 4-1

内 容：組織、年間計画、役割分担等について

#### 2 社会体育

○第1回小野市スポーツ協会理事会

日 時：4月23日（月）19時00分

場 所：市役所2階 2-1、2-2会議室

内 容：令和5年度事業報告・決算報告について

令和6年度役員変更について

令和6年度事業計画・予算について

○第72回兵庫リレーカーニバル

日 時：4月20日（土）、21日（日）

場 所：神戸ユニバー記念陸上競技場

#### 3 今後の予定

○市内小学校運動会

日 時：5月25日（土） 予備日：5月26日（日）

※河合小・中合同開催

※特別支援学校運動会 5月18日（土） 予備日：5月19日（日）

○施設改修

- ・アルゴ アリーナ屋根の雨漏り改修

・アクト 水銀灯のLED化

#### 4 その他

○小野市中学校部活動指導員登録者 10名

→部活動の地域移行に向けて、広報で募集し、面接を行った。

外部ボランティアとしてこれまでに実績のある方が6名、新規で4名、計10名の方が登録されている。

登録者のすべてが任用ではないが、顧問の配置状況を踏まえ、学校や希望種目とのマッチングで、5月1日から配置していく。

#### ■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：部活動指導員に大阪府泉佐野市の方がおられるがどのような方か。(教育長)

A：昨年から来ていただいている大阪体育大学の学生で、明石市出身の方である。部活動指導に力を入れているゼミを専攻されている。(事務局)

Q：年代でいうと、どれくらいの方か。(教育委員)

A：退職された年代の方か、学生の方である。(事務局)

Q：体力テストで、小野市の体力は全国と比較して違いはないのか。(教育委員)

A：体力は全国と比較しても劣っていないが、柔軟性が少し低い。(事務局)

Q：体育の授業でストレッチはしているのか。柔軟性を高める運動とはどういったものか。(教育委員)

A：ストレッチはしている。柔軟性を高める運動とは、ストレッチの深いものではないかと考える。(教育長)

A：中学校の部活で、ストレッチを入念にする子どもは、ケガが少ない。部活前だけでなく部活後のストレッチの指導を念入りにしてほしい。(教育委員)

Q：以前は、持久力が非常に優れていたが、今はどうか。(教育長)

A：持久力が高いのは、歩いて学校へ通う子どもが多いからだと思う。(教育委員)

A：若い頃、走るのに自信があったため、レースで優勝しようと思ったが、選手のレベルが高く、あまり良い成績を収められなかった。昔から小野市は、持久力が高いと実感している。(教育委員)

A：個別に詳細を把握していないが、昨年度の「教育と実践」に掲載している内容では、国や県と比較して、長距離走は優れている。後日、体力検定の結果を報告する。(事務局)

---

#### 4 議案

・議案第6号 小野市スポーツ推進委員の委嘱について（スポーツ振興課）

小野市スポーツ推進委員の任期満了に伴い、小野市スポーツ推進委員に関する規則第2条により新たに委員を委嘱するため、別紙のとおり承認を求める。

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：学校の先生が委員に入っているが、これは偶然なのか。（教育委員）

A：委員が不足している場合、先生方に声がかかる。地域にかかわらず、様々な所で貢献していただきたいという趣旨に賛同いただいた先生に、委員になっていた。（事務局）

Q：委員は、各地域にそれぞれいるのか。（教育委員）

A：今回は、大部地区にはいない。大部地区に関しては、スポーツ大会等の行事もないため、やむを得ないと考える。（事務局）

（議案第6号について、承認を得る。）

---

---

5 協 議 事 項

☆今月の議論のテーマ：令和5年度事業評価について（修正分）

学校教育課の事業評価については、まだ反映されてない部分があるため、修正後、令和5年度の事業評価とさせていただきます。

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：評価の欄の文言は、統一したほうがよいと思う。（教育委員）

A：文言は統一し、修正する。（教育長）

---

---

6 次回定例教育委員会予定

令和6年5月13日（月）午後1時30分 4階会議室4-1

7 閉会あいさつ 教育長